

令和4年度 肥前国庁跡資料館企画展
すげいぞ! 佐賀市の古代遺跡2

肥前国 成立 佐賀市 夜

2022

12/13(火)

2023

3/19(日)



要
申
込
・
参
加
無
料

1 **企画展講座** 12月18日(日) (14:00～16:00)
「古代の社会と6・7世紀の佐賀」
佐賀大学教授 重藤 輝行 氏

2 **企画展講座** 1月14日(土) (14:00～16:00)
「土蜘蛛(反政府分子)伝承」
糸島市文化財課 瓜生 秀文 氏

講座申込期間 12月1日(木)～15日(木)

肥前国庁跡資料館

佐賀市大和町大字久池井 2754 番地

TEL・FAX 0952-62-7441

開館時間 9:00～16:30

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

祝日の翌日(土・日曜日の場合は開館)

入園・入館料 無料

駐車場 無料(乗用車50台 バス10台)

問い合わせ・申込先

佐賀市地域振興部 文化財課

TEL 0952-40-7368

FAX 0952-26-7373

bunkazai@city.saga.lg.jp



Facebook
佐賀市文化財情報

令和4年度 肥前国庁跡資料館企画展

「すごいぞ！佐賀市の古代遺跡2 肥前国庁成立前夜の佐賀市」

肥前国庁がなぜこの地につくられたのか、古墳時代後期の佐賀市内の主要遺跡や出土遺物について展示解説し、その謎に迫ります。

○西原古墳出土石製表飾品^{せきせいひょうしよくひん}

・西原古墳は佐賀市金立町に所在し、背振山系南麓の低丘陵上に築造された5世紀後半頃の前方向後円墳で、墳丘の全長は60m程ありましたが、工事で破壊されてしまい現存していません。

この古墳からは、肥前地域で唯一の「石見型楕形」^{いわみがたてがた}とよばれる石製表飾品が出土しています。

石製表飾品は豊後と筑後から肥後にかけての有明海、八代海沿岸部、菊池川流域に集中してみられることから、この地域との交流を示す貴重な資料です。



石見型石製表飾品

○石塚1号墳出土遺物

・佐賀市の南、諸富町大字為重に所在する6世紀後半に築造された古墳で、標高約3mの低平地の軟弱地盤上に造られた全国的にも珍しいものです。

墳丘は破壊され、その形状は不明ですが、石室部分の発掘調査が行われ、^{けいこう}挂甲、金銅製の馬具、管玉、切子玉等が出土しました。筑後川流域にあるこの古墳の被葬者は、筑後川を利用した交通や運輸を掌握していた有力者であった可能性があり、注目されます。



金銅製馬具(杏葉)

○築山古墳出土楯持人埴輪^{つぎやま たてもちびとはにわ}

・築山古墳は佐賀市大和町尼寺に所在する6世紀後半頃に築造された全長60m程の前方向後円墳です。公園建設に伴い縁辺部が削平され、前方向後円墳の形状を残していませんが南側に開口する横穴式石室があることが認められています。

楯持人埴輪は、円筒型の人物像の前面に盾を貼り付けており、盾には縦横に線をひいて装飾を加えています。腕の形状は欠損しており不明ですが、顔にも斜線を加え、^{げいめん}鯨面（刺青）の表現をしていると思われます。

佐賀県内で人物埴輪が出土した遺跡には佐賀市小隈山古墳、鳥栖市岡寺古墳、上峰町上のびゅう古墳などがあります。



楯持人埴輪

※その他、大日遺跡出土鉄剣・鉄矛、白石原遺跡(集落跡)出土遺物等多数展示します。